

様式⑧

坂井市指定管理者導入施設評価結果

施設分類	V-②
------	-----

1. 指定管理者情報

施設名	坂井市体育施設	担当課名	生涯学習スポーツ課
指定管理者名	公益財団法人坂井市スポーツ協会	代表者名	会長 國京 紀雄
指定管理期間	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令和 6 年 3 月 31 日 (5 年間)		

2. 事業評価

A かなり良い B 良い C 計画どおり D 一部課題 E 要改善

チェック項目	評価欄		
I 公の施設の目的達成状況	ランク	30点満点	評価委員会コメント
設置目的の達成度（管理目標）	C	3.60	多くの施設にて幅広い世代に多様な教室を実施するなど、市民の健康づくりや交流に寄与している。施設の点検において、引き続き、更なる細心の注意を払った管理運営を望む。
市の施策への貢献度	C	3.60	キッズ世代から高齢者まで幅広い年代を対象としたイベントや教室を開催し、多くの市民がスポーツに親しむ機会を提供し、市のスポーツ振興に貢献している。
地域や関係団体との関係	C	3.60	地域参加型スポーツイベントの開催等、地域交流に尽力していることは評価できる。市民の意見も積極的に取り入れ、旧4町の体育協会や種目協会との連携を密にし、底辺拡大やスポーツの増加に努めるよう望む。
平等利用の確保	C	3.60	適正な抽選会の実施やルールを厳守させる運用が行われており、また、独自の予約システムを活用した、いつでも・誰でも気軽に利用できる予約体制を確保しているところは評価できる。
個人情報の取扱い	C	3.60	仕様書どおり適正な管理がされている。
II サービスの質に関する状況	ランク	35点満点	評価委員会コメント
利用促進業務	C	2.33	独自の施設管理システム（さかさポナビ）やSNSなどを活用し、利用率の向上を図り、新型コロナウイルスの状況に対応している。
運營業務（接客・利用の受付等）	C	2.33	利用者の要望に適切に対応し、施設の説明や使用の仕方についても丁寧に対応しているところは評価できる。
利用状況	C	2.33	コロナ流行が徐々に落ち着いてきたことにより、以前の利用数にもどりつつあり、今後も利用者数の増加が期待できる。
利用料金（収納状況）	C	2.33	新型コロナウイルスの影響を受けたものの、概ね良好であることが認められる。
管理運營業務の内容	C	2.33	自己資金を用いた計画以上の修繕を行うことで収益を施設に還元していると評価できる。引き続き施設維持管理に加え、施設環境の美化・保全、利用者ニーズに対応できるよう努めるよう望む。
管理運営経費の節減	C	2.33	高いコスト意識をもって経費の節減に努めていると認められる。
安全管理の方法	C	2.33	体育館における熱中症対策として、クーリングスペースを設けるなど、安心・安全面における配慮が認められる。
危機管理体制	C	2.33	仕様書どおり適正に実施されている。自然災害等、不慮の事態に対して、適正な危機管理体制がとられていると認められる。
利用者満足度	C	2.33	概ね良好である。アンケートの総合満足度が高い点が評価できる。
III サービスの継続性に関する状況	ランク	25点満点	評価委員会コメント
職員（有資格者）配置	C	2.14	仕様書どおり適正に実施されている。職務の分担と協力体制が確保されており、本部・支所いずれも速やかな事務が遂行されている点が評価できる。
職員研修・人材育成	C	2.14	内部研修のほか外部研修、先進地視察研修等によりスキルアップに努められていると認められる。
事業収支	C	2.14	概ね健全な経営がなされているが、自主事業収入等により経費を賄う努力が求められる。
経理の方法	C	2.14	仕様書どおり適正に処理されている。
法人等の経営状況	C	2.14	公益財団法人であり、適正に行われているものと認められるが、民間事業者に準じたコスト意識が求められる。
意見・苦情等への対応	C	2.14	概ね良好である。利用者の意見・苦情等には迅速に対応していると認められる。
地元経済効果	C	2.14	イベントや資材購入にあたり積極的な地元業者の活用や職員採用をするなど、地元経済に貢献していると認められる。
IV 自主事業等の実施状況	ランク	10点満点	評価委員会コメント
自主事業等の実施状況	C	3.00	新しい教室やイベントを開催し利用者ニーズへの対応が図られていることは評価できる。今後も創意工夫を凝らした自主事業の開催に期待する。
事業収入（収納状況）	C	3.00	新型コロナウイルスや災害などの要因で一時的に収入が低下したものの、適確な事業運営により相応の事業収入が得られていることは評価できる。
総合評価	ランク	得点	評価委員会コメント
	C	59.95	新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けたが、広域かつ多くの施設を一括して管理するスケールメリットや、多種目のスポーツ競技集団であるスポーツ協会という特性を十分に活かした適切な管理運営がなされていると認められる。中学部活動地域移行や、種目協会と連携した指導者派遣の取り組みなど役割は大きく、今後期待する。